

岐阜県における
土地価格と不動産取引の動向
に関するアンケート調査結果

～岐阜県不動産市況ＤＩ調査～
(令和３年１０月１日基準点)

令和３年１２月

協 賛 岐 阜 県

公益社団法人 岐阜県宅地建物取引業協会
公益社団法人 岐阜県不動産鑑定士協会

目 次

調査結果について	1
1. 調査実施の概要	3
2. 回答者の属性	3
(1) 主な事業地域	3
(2) 主な事業内容	3
3. 回答内容	4
(1) 地価動向の集計	4
① 岐阜県全域の集計	4
② 地域毎の集計	5
(2) 不動産取引(取引件数)の動向	8
① 岐阜県全域の集計	8
② 地域毎の集計	11
(3) 不動産取引(賃料・空室率)の動向	14
① 岐阜県全域の集計	14
② 地域毎の集計	17
各地域ごとのコメント	19
全県実感DI推移表	20

岐阜県における

土地価格と不動産取引の動向 に関するアンケート調査結果

令和3年10月1日を起点とし、過去6ヶ月(R3.4.1～R3.10.1)と、今後6ヶ月(R3.10.1～R4.4.1)の、岐阜県の土地価格と不動産取引の動向について、公益社団法人岐阜県宅地建物取引業協会の会員へアンケート調査を行った結果についてお知らせします。

I. 土地価格の動向について

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△25.1 [※] イト	△15.5 [※] イト	△10.4 [※] イト	△7.5 [※] イト

今回の県全体の地価動向D I は前回調査（令和3年4月1日）の△15.5[※] イトから5.1ポイント上昇し、△10.4ポイントであった。
新型コロナウイルス感染症が長期化する中、前回の半年後予測値△14.2[※] イトに対して△10.4と予測値以上の改善が見られた。また、半年後の予測値は△7.5[※] イトとさらに改善傾向が続くと予測されている。
地域別にみると、東農地域の改善傾向が強く、岐阜地域および中濃地域がやや強く、西濃地域および飛騨地域がやや弱い傾向にある。

II. 不動産市場の動向（県全体）について

1. 取引件数について

(1) 土地

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△14.1 [※] イト	△6.8 [※] イト	△5.0 [※] イト	△5.3 [※] イト

今回の県全体の土地取引件数D I は、前回調査（令和3年4月1日）の△6.8[※] イトから1.8ポイント上昇し、△5.0ポイントであった。
前回予測が△7.7ポイントであったことを考えると予測に反して改善したといえる。なお、半年後の予測値は△5.3ポイントとやや悪化すると予測されている。

(2) 新築戸建

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△22.5 [※] イト	△3.2 [※] イト	0.5ポイント	△1.0 [※] イト

今回の県全体の新築戸建取引件数D I は、前回調査（令和3年4月1日）の△3.2[※] イトから3.7ポイント上昇し、0.5ポイントとプラスに転じる結果となった。
前回予測が△8.5ポイントであったことを考えると予測に反して大幅に改善したといえる。なお、半年後の予測値は△1.0ポイントとやや悪化すると予測されている。

(3) 中古住宅

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△12.8 [※] イト	△7.2 [※] イト	1.9ポイント	0.0ポイント

今回の県全体の中古住宅取引件数D I は、前回調査（令和3年4月1日）の△7.2[※] イトから9.1ポイント上昇し、1.9ポイントとプラスに転じる結果となった。
前回予測が△5.2ポイントであったことを考えると予測に反して大幅に改善したといえる。なお、半年後の予測値は±0.0ポイントとやや悪化すると予測されている。

(4) 新築マンション

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△29.1 [※] イト	△18.0 [※] イト	△12.8 [※] イト	△14.1 [※] イト

今回の県全体の新築マンション取引件数D I は、前回調査（令和3年4月1日）の△18.0ポイントから5.2ポイント上昇し、△12.8ポイントであった。
前回予測が△19.5ポイントであったことを考えると予測に反して改善したといえる。なお、半年後の予測値は△14.1ポイントとやや悪化すると予測されている。

(5) 中古マンション

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△23.4ポイント	△16.5ポイント	△11.0ポイント	△9.0ポイント

今回の県全体の中古マンション取引件数DIは、前回調査（令和3年4月1日）の△16.5ポイントから5.5ポイント上昇し、△11.0ポイントであった。

前回予測が△16.2ポイントであったことを考えると予測に反して改善したといえる。なお、半年後の予測値は△9.0ポイントとやや改善すると予測されている。

2. 賃料、空室率について

(1) 賃料水準について

居住用物件の賃料

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△18.1ポイント	△11.4ポイント	△9.1ポイント	△8.6ポイント

事業用物件の賃料

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△29.9ポイント	△21.6ポイント	△18.8ポイント	△12.4ポイント

居住用物件の賃料DIは、前回調査より2.3ポイント上昇し、△9.1ポイントとなった。前回の半年後予測値は△14.6ポイントと悪化が見込まれていたが、予測に反して改善する結果となった。

事業用物件の賃料DIは、前回調査より2.8ポイント上昇し、△18.8ポイントとなった。前回の半年後予測値は△17.8ポイントであり、予測に近い改善が見られた。なお、半年後の予測値については、居住用物件、事業用物件とも改善傾向が続くことが予測されている。

(2) 空室率について

居住用物件の空室率

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△17.8ポイント	△7.7ポイント	△9.2ポイント	△6.2ポイント

事業用物件の空室率

R2. 10. 1	R3. 4. 1	R3. 10. 1	R4. 4. 1(予測)
△21.9ポイント	△19.0ポイント	△10.8ポイント	△8.1ポイント

空室率については、居住用物件が1.5ポイント下落、事業用物件が8.2ポイント上昇という結果となったが、前回の予測値からみるといずれも上昇している。

なお、半年後の予測値は、いずれも改善傾向がみられると予測されている。

【DI指数について】

DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、現況や先行きの見通し等についての定性的な判断を指標として集計加工した指数であり、経済指標等において広く活用されている指標です。

DIの算出方法は、各判断項目について5個の選択肢を用意し、選択肢毎の回答数を単純集計して、次式により算出します。

$$DI = \{ (第1選択肢の回答数 \times 2 + 第2選択肢の回答数) - (第4選択肢の回答数 + 第5選択肢の回答数 \times 2) \} \div 2 \div 回答者数 \times 100$$

本調査では、上昇(増加)から下落(減少)までの判断を5段階で調査し、DIが0.0以上なら改善したとみる会員が多く、逆に0.0以下なら厳しい見方が多いことになる。

1. 調査実施の概要

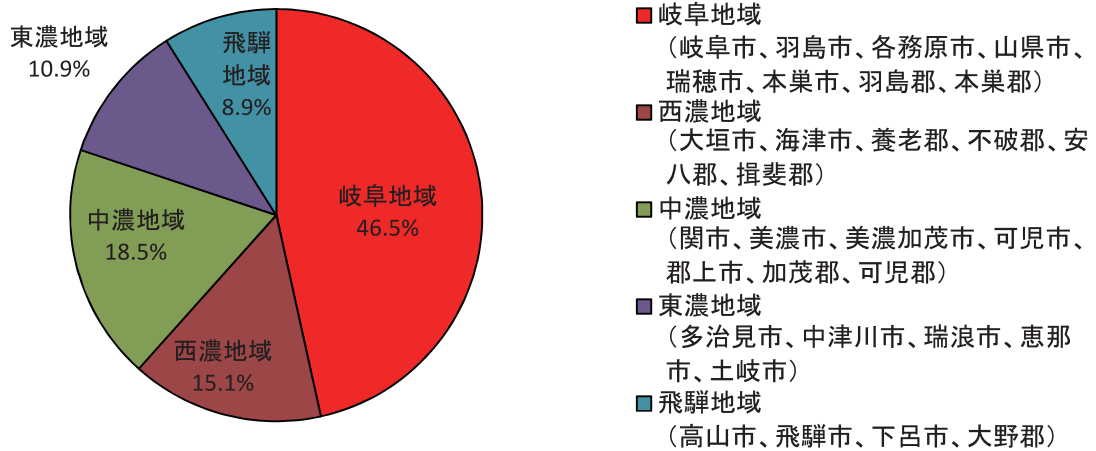
- (1) 調査方法：郵送によるアンケート調査
- (2) 調査対象：公益社団法人岐阜県宅地建物取引業協会の会員
- (3) 発送数：1,129 社
- (4) 回答数：503 社(回収率 44.6%)

2. 回答者の属性

(1) 主な事業地域

岐阜地域	西濃地域	中濃地域	東濃地域	飛騨地域	合計
234	76	93	55	45	503

回答者の主な営業地域

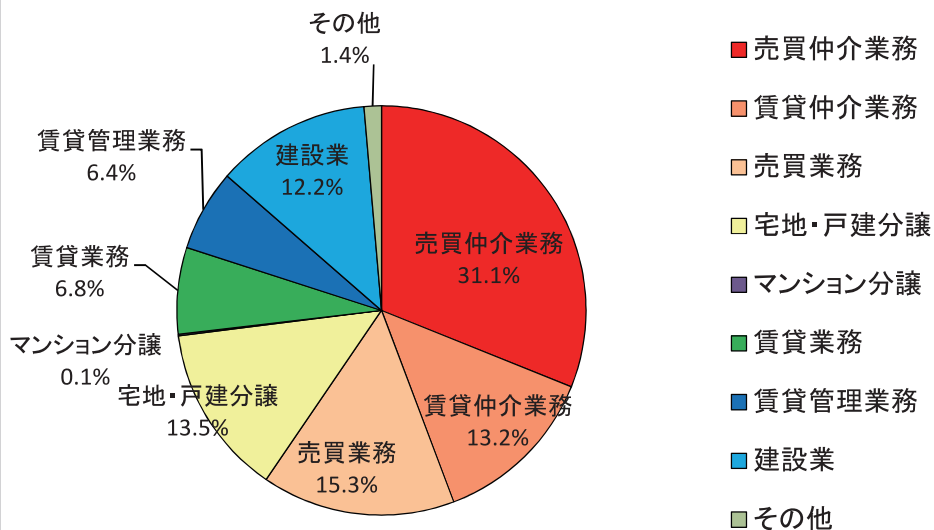


(2) 主な事業内容

(複数回答あり)

売買 仲介業務	賃貸 仲介業務	売買業務	宅地・戸建 分譲	マンション 分譲	賃貸業務	賃貸管理 業務	建設業	その他	合計
295	125	145	128	1	65	61	116	13	949

回答者の主な事業(複数回答あり)



3. 回答内容

(1)地価動向の集計

①岐阜県全域の集計

問2. 令和3年10月1日現在の地価の動向は、半年前(令和3年4月1日)と比較してどのように感じておられますか？

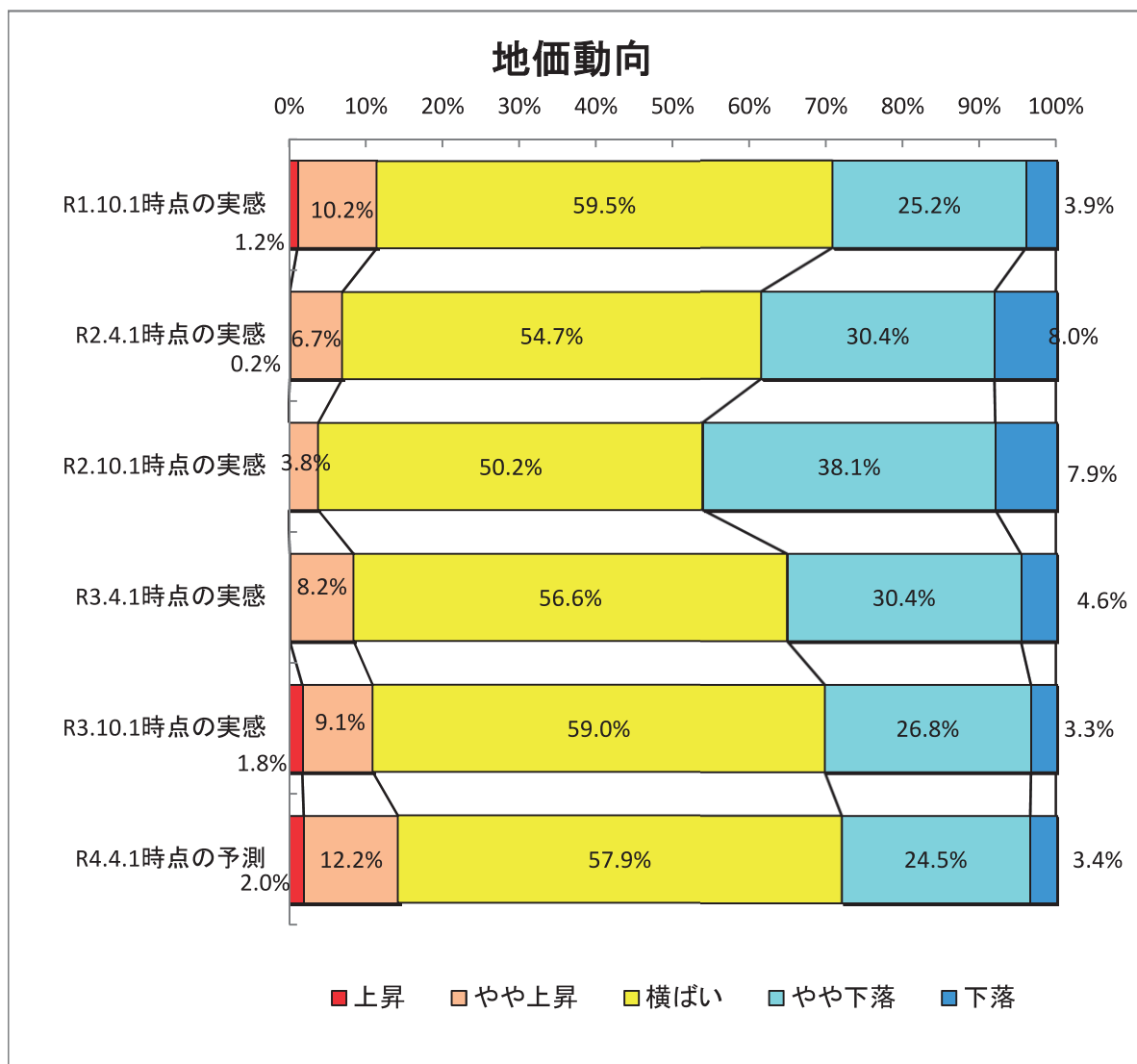
令和3年10月1日と令和3年4月1日の地価動向の比較

上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	下落	小計	DI
17	85	551	251	31	935	-10.4
1.8%	9.1%	59.0%	26.8%	3.3%	100.0%	

問3. 半年後(令和4年4月1日)の地価の動向は、現在(令和3年10月1日)と比較してどうなると予想されますか？

令和3年10月1日と令和4年4月1日の地価動向の比較

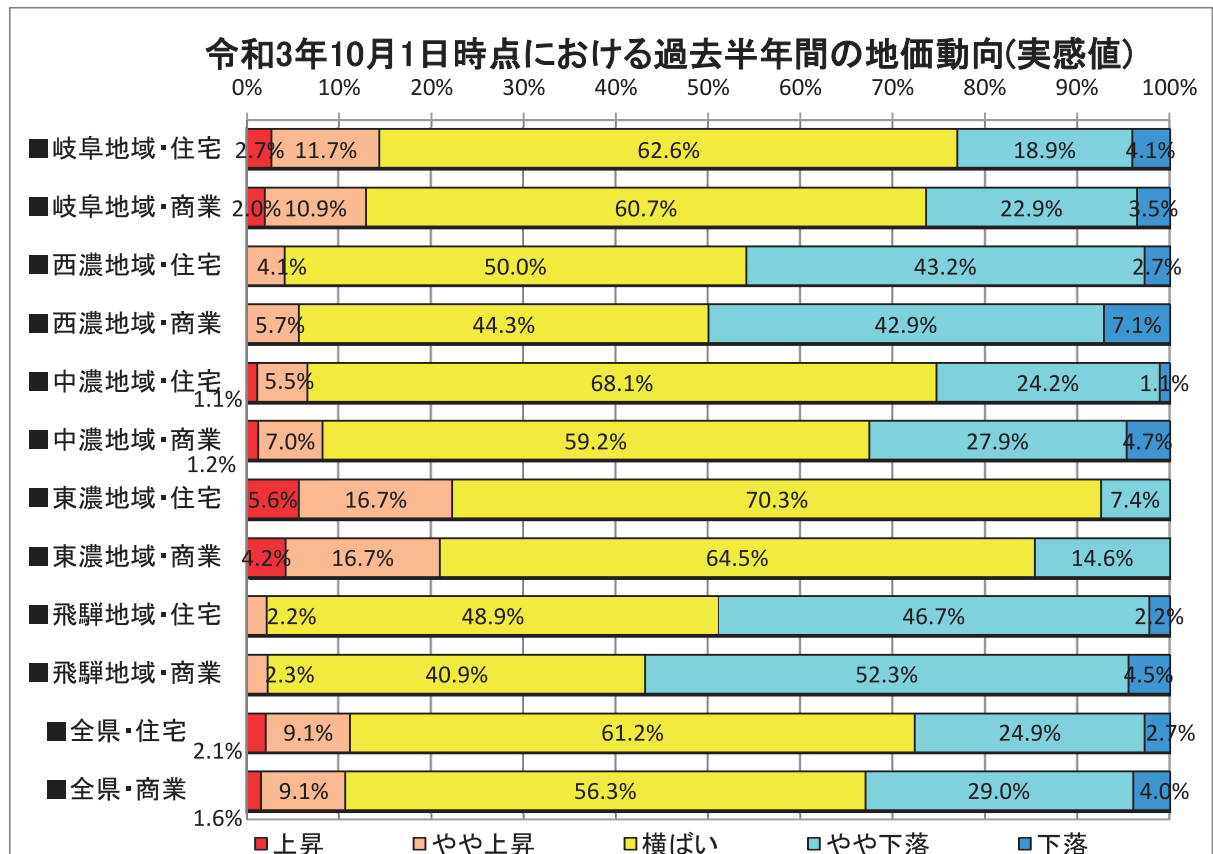
上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	下落	小計	DI
19	115	545	231	32	942	-7.5
2.0%	12.2%	57.9%	24.5%	3.4%	100.0%	



②地域毎の集計

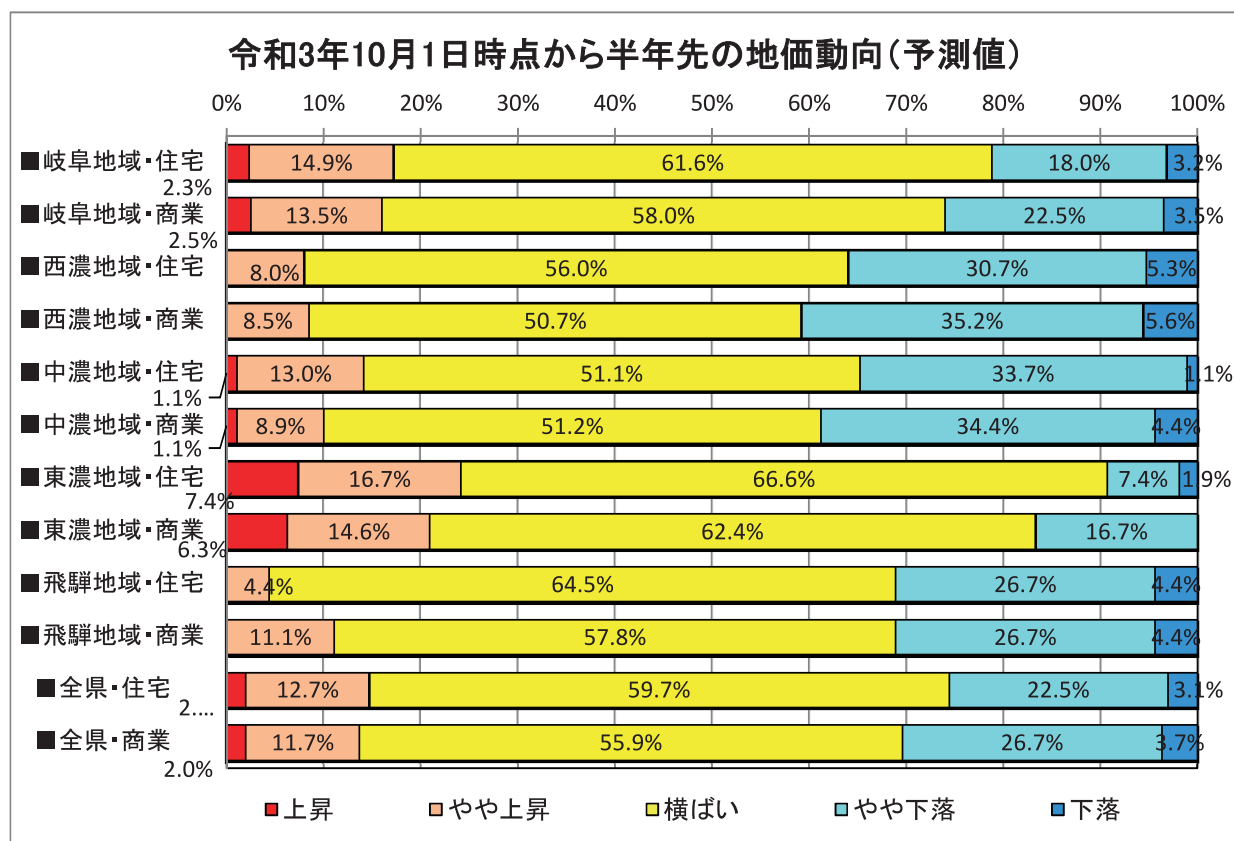
問2. 令和3年10月1日現在の地価の動向は、半年前(令和3年4月1日)と比較してどのように感じておられますか？

地価動向・地域毎(過去)		1	2	3	4	5	
調査時点における過去半年の地価動向(実感値)		上昇傾向にある	やや上昇傾向にある	横ばいである	やや下落傾向にある	下落傾向にある	合計
岐阜地域・住宅地	回答数	6	26	139	42	9	222
DI指数	-5.0P	2.7%	11.7%	62.6%	18.9%	4.1%	100%
岐阜地域・商業地	回答数	4	22	122	46	7	201
DI指数	-7.5P	2.0%	10.9%	60.7%	22.9%	3.5%	100%
西濃地域・住宅地	回答数	0	3	37	32	2	74
DI指数	-24.0P	0.0%	4.1%	50.0%	43.2%	2.7%	100%
西濃地域・商業地	回答数	0	4	31	30	5	70
DI指数	-22.3P	0.0%	5.7%	44.3%	42.9%	7.1%	100%
中濃地域・住宅地	回答数	1	5	62	22	1	91
DI指数	-9.3P	1.1%	5.5%	68.1%	24.2%	1.1%	100%
中濃地域・商業地	回答数	1	6	51	24	4	86
DI指数	-14.0P	1.2%	7.0%	59.2%	27.9%	4.7%	100%
東濃地域・住宅地	回答数	3	9	38	4	0	54
DI指数	10.2P	5.6%	16.7%	70.3%	7.4%	0.0%	100%
東濃地域・商業地	回答数	2	8	31	7	0	48
DI指数	5.2P	4.2%	16.7%	64.5%	14.6%	0.0%	100%
飛騨地域・住宅地	回答数	0	1	22	21	1	45
DI指数	-24.4P	0.0%	2.2%	48.9%	46.7%	2.2%	100%
飛騨地域・商業地	回答数	0	1	18	23	2	44
DI指数	-29.5P	0.0%	2.3%	40.9%	52.3%	4.5%	100%
全県・住宅地	回答数	10	44	298	121	13	486
DI指数	-8.5P	2.1%	9.1%	61.2%	24.9%	2.7%	100%
全県・商業地	回答数	7	41	253	130	18	449
DI指数	-12.4P	1.6%	9.1%	56.3%	29.0%	4.0%	100%



問3. 半年後(令和4年4月1日)の地価の動向は、現在(令和3年10月1日)と比較してどうなると予想されますか？

地価動向・地域毎(将来)		1	2	3	4	5	
調査時点から半年先の地価動向(予測値)		上昇傾向にある	やや上昇傾向にある	横ばいである	やや下落傾向にある	下落傾向にある	合計
岐阜地域・住宅地	回答数	5	33	137	40	7	222
	DI指数	-3.9P	2.3%	14.9%	61.6%	18.0%	3.2%
岐阜地域・商業地	回答数	5	27	116	45	7	200
	DI指数	-2.5P	2.5%	13.5%	58.0%	22.5%	3.5%
西濃地域・住宅地	回答数	0	6	42	23	4	75
	DI指数	-17.8P	0.0%	8.0%	56.0%	30.7%	5.3%
西濃地域・商業地	回答数	0	6	36	25	4	71
	DI指数	-16.7P	0.0%	8.5%	50.7%	35.2%	5.6%
中濃地域・住宅地	回答数	1	12	47	31	1	92
	DI指数	-13.2P	1.1%	13.0%	51.1%	33.7%	1.1%
中濃地域・商業地	回答数	1	8	46	31	4	90
	DI指数	-10.3P	1.1%	8.9%	51.2%	34.4%	4.4%
東濃地域・住宅地	回答数	4	9	36	4	1	54
	DI指数	7.8P	7.4%	16.7%	66.6%	7.4%	1.9%
東濃地域・商業地	回答数	3	7	30	8	0	48
	DI指数	10.2P	6.3%	14.6%	62.4%	16.7%	0.0%
飛騨地域・住宅地	回答数	0	2	29	12	2	45
	DI指数	-13.9P	0.0%	4.4%	64.5%	26.7%	4.4%
飛騨地域・商業地	回答数	0	5	26	12	2	45
	DI指数	-15.6P	0.0%	11.1%	57.8%	26.7%	4.4%
全県・住宅地	回答数	10	62	291	110	15	488
	DI指数	-7.5P	2.0%	12.7%	59.7%	22.5%	3.1%
全県・商業地	回答数	9	53	254	121	17	454
	DI指数	-5.9P	2.0%	11.7%	55.9%	26.7%	3.7%



地価動向DI



※令和4年4月は令和3年10月時点における予測値を示す(以下、同様)。

(2)不動産取引(取引件数)の動向

①岐阜県全域の集計

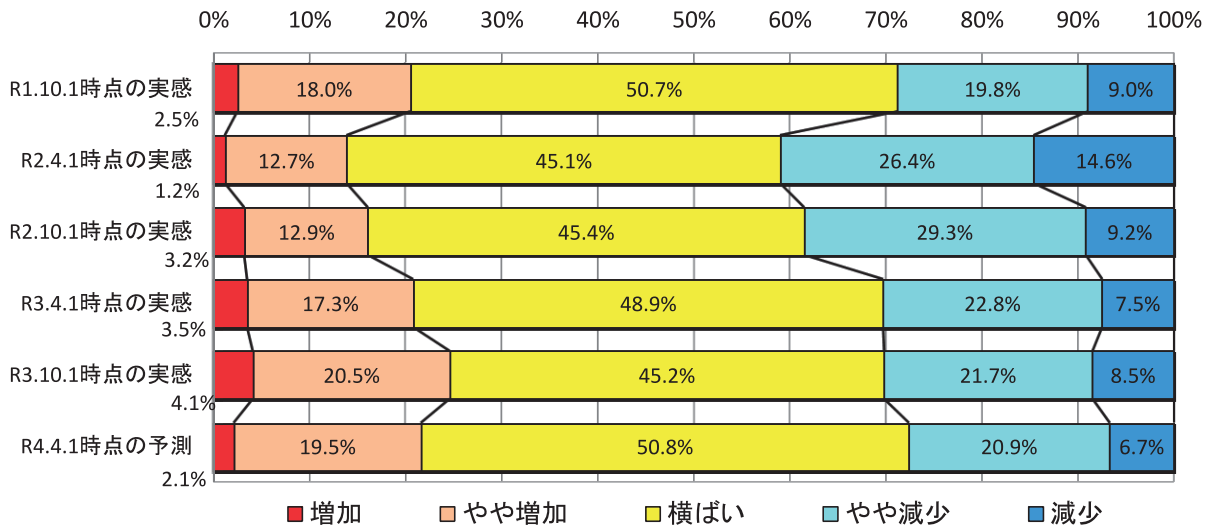
問4. 貴社で取扱いの次の売買(仲介)物件について、令和3年10月1日現在の半年間の取引件数は、半年前(令和3年4月1日)と比較してどうですか？

取引動向・全域(過去)		1	2	3	4	5		
調査時点における過去半年の取引動向(実感値)		増加傾向にある	やや増加傾向にある	横ばいである	やや減少傾向にある	減少傾向にある		合計
土地	回答数	18	89	196	94	37		434
DI指数	-5.0P	4.1%	20.5%	45.2%	21.7%	8.5%		100%
新築戸建住宅	回答数	14	39	101	33	16		203
DI指数	0.5P	6.9%	19.2%	49.7%	16.3%	7.9%		100%
中古戸建住宅	回答数	8	77	120	41	21		267
DI指数	1.9P	3.0%	28.8%	44.9%	15.4%	7.9%		100%
新築マンション	回答数	3	9	58	16	12		98
DI指数	-12.8P	3.1%	9.2%	59.2%	16.3%	12.2%		100%
中古マンション	回答数	2	15	82	25	12		136
DI指数	-11.0P	1.5%	11.0%	60.3%	18.4%	8.8%		100%

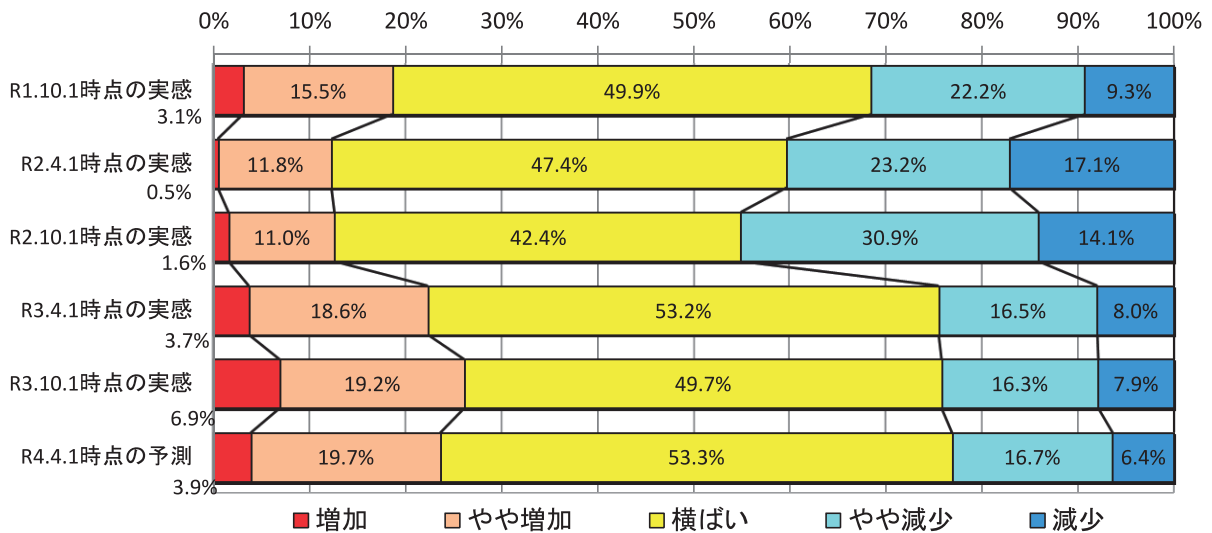
問5. 貴社で取扱いの次の売買(仲介)物件について、半年後(令和4年4月1日)の取引件数は、現在(令和3年10月1日)と比較してどうなると予想されますか？

取引動向・全域(将来)		1	2	3	4	5		
調査時点から半年先の取引動向(予測値)		増加傾向にある	やや増加傾向にある	横ばいである	やや減少傾向にある	減少傾向にある		合計
土地	回答数	9	85	221	91	29		435
DI指数	-5.3P	2.1%	19.5%	50.8%	20.9%	6.7%		100%
新築戸建住宅	回答数	8	40	108	34	13		203
DI指数	-1.0P	3.9%	19.7%	53.3%	16.7%	6.4%		100%
中古戸建住宅	回答数	9	65	132	41	21		268
DI指数	0.0P	3.4%	24.3%	49.2%	15.3%	7.8%		100%
新築マンション	回答数	1	13	53	16	13		96
DI指数	-14.1P	1.0%	13.5%	55.3%	16.7%	13.5%		100%
中古マンション	回答数	1	21	78	19	14		133
DI指数	-9.0P	0.8%	15.8%	58.6%	14.3%	10.5%		100%

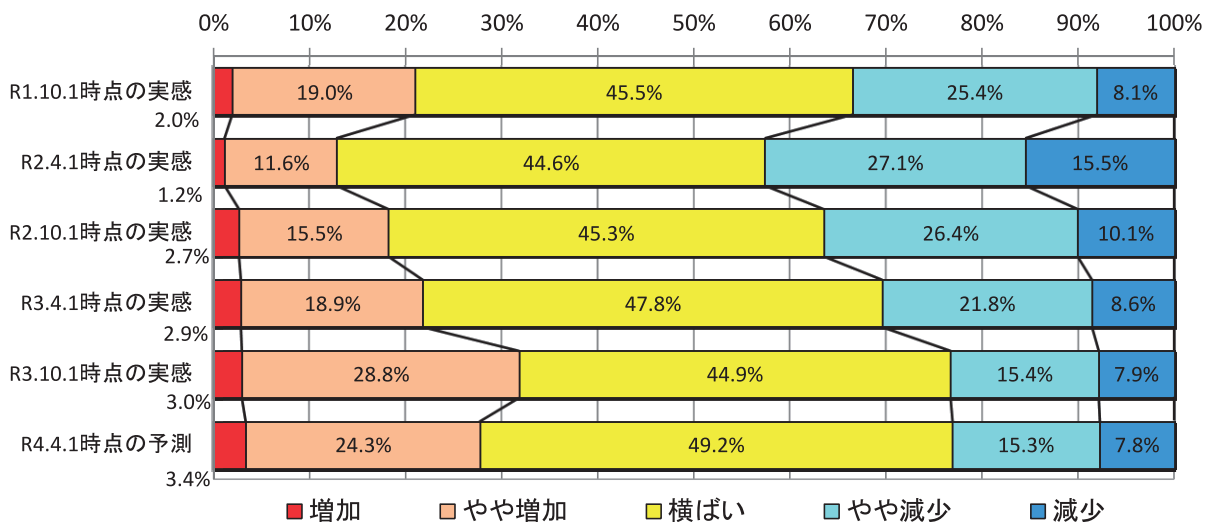
土地



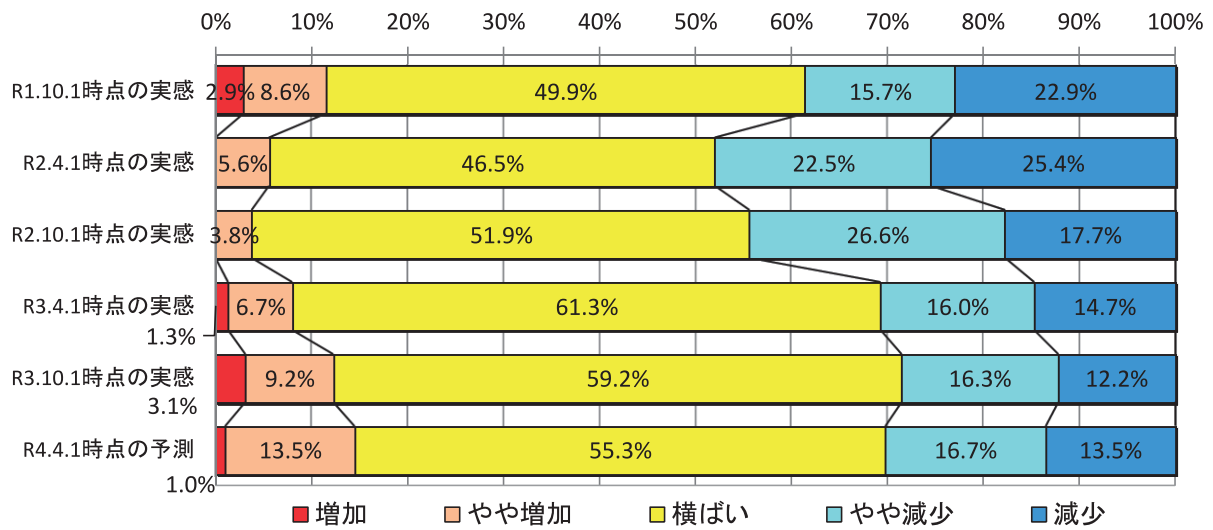
新築戸建住宅



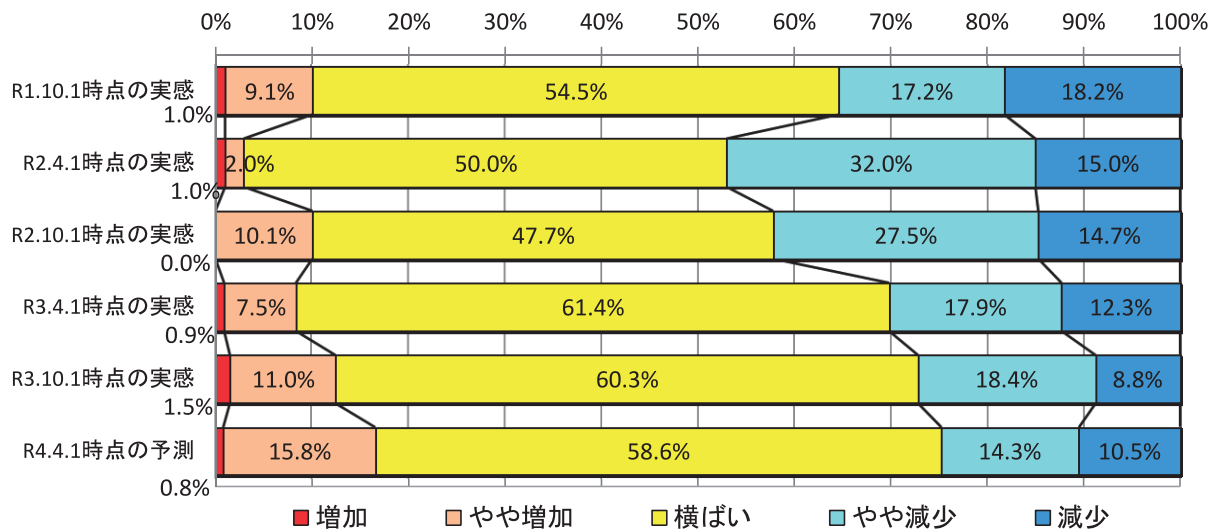
中古戸建住宅



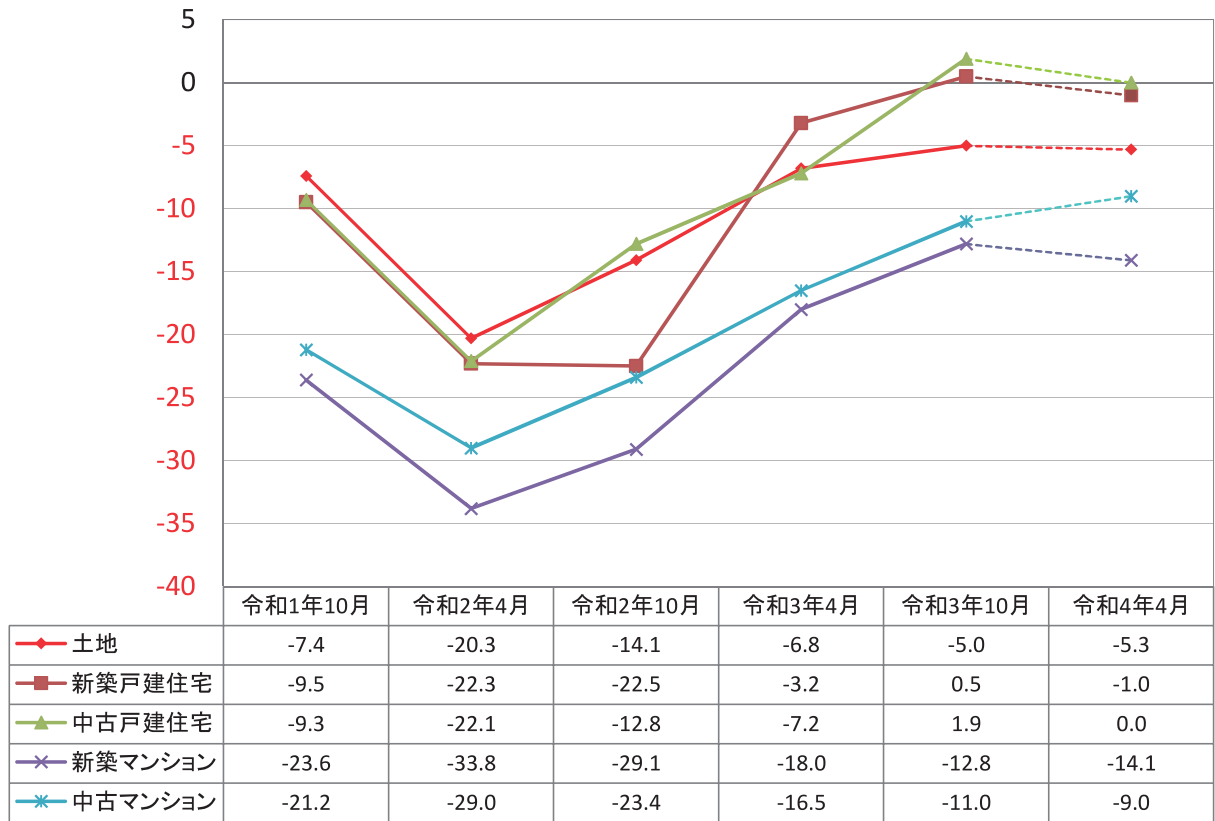
新築マンション



中古マンション

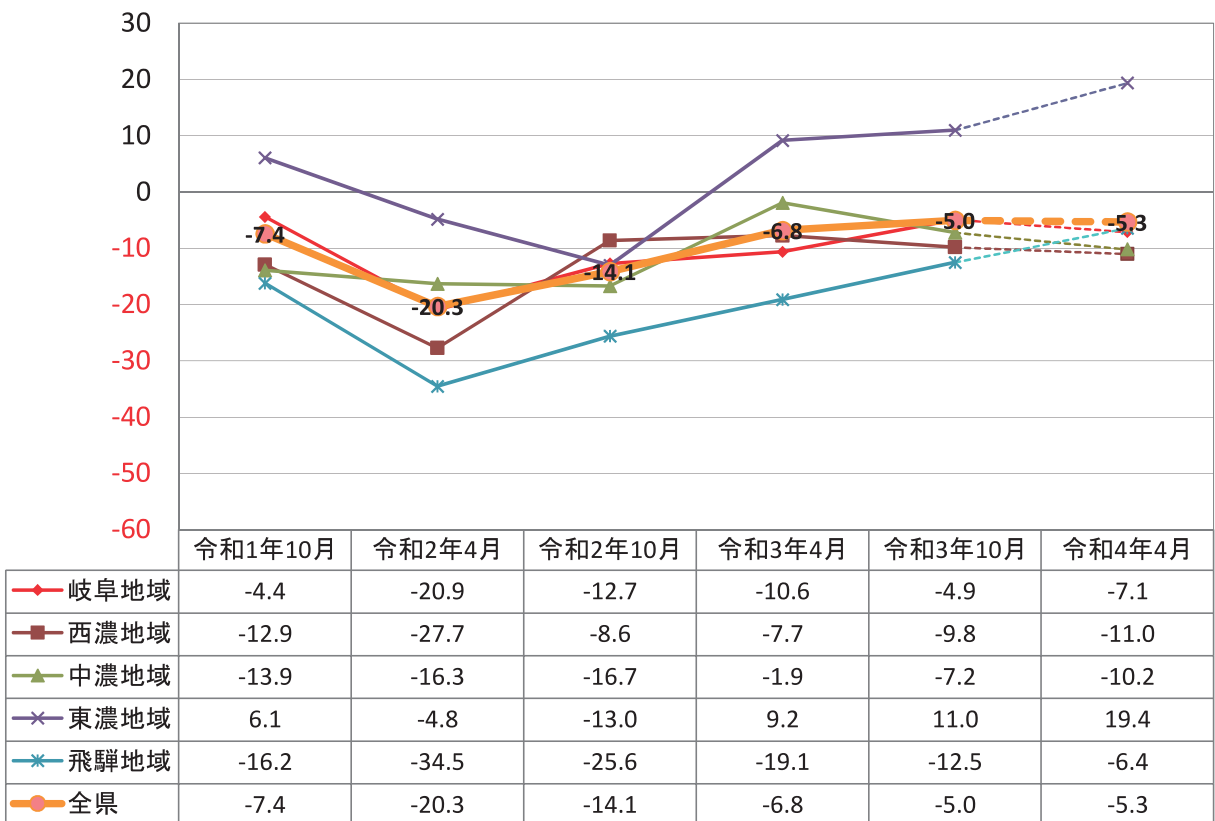


岐阜県不動産DI

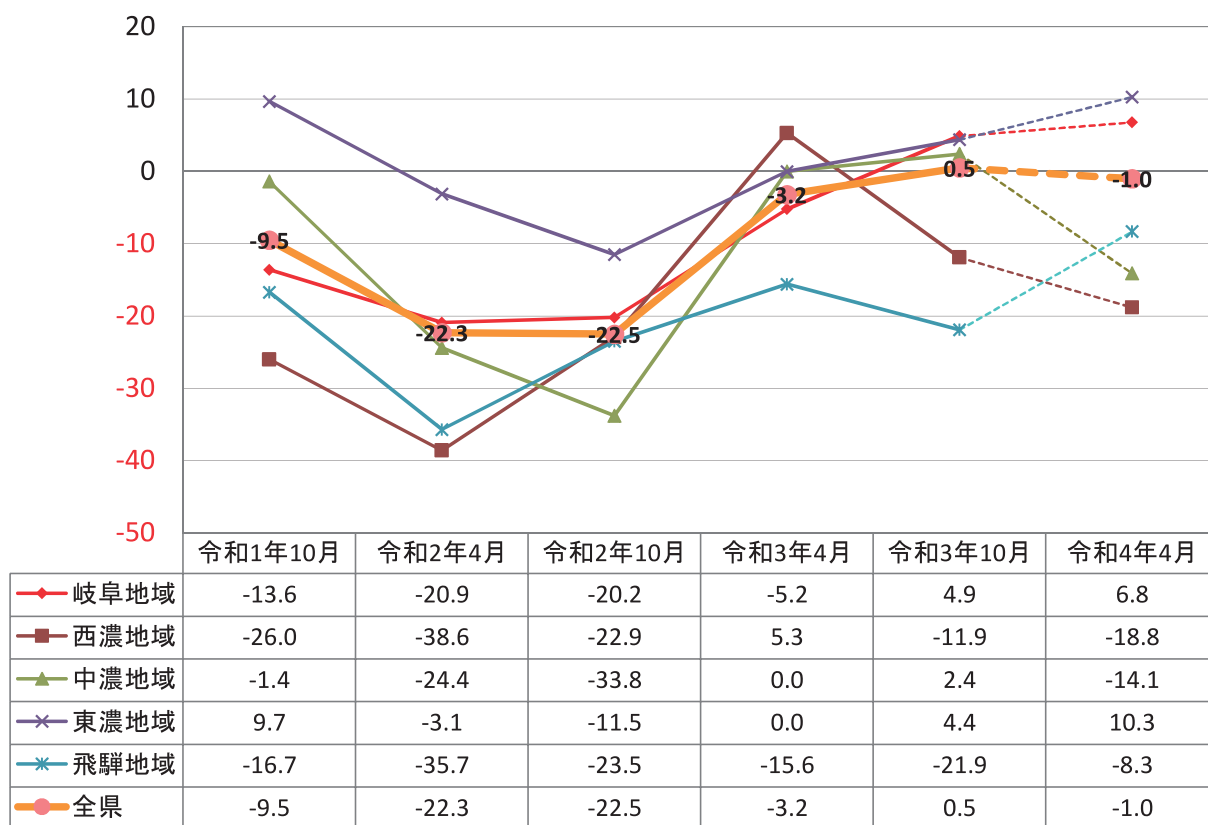


②地域毎の集計

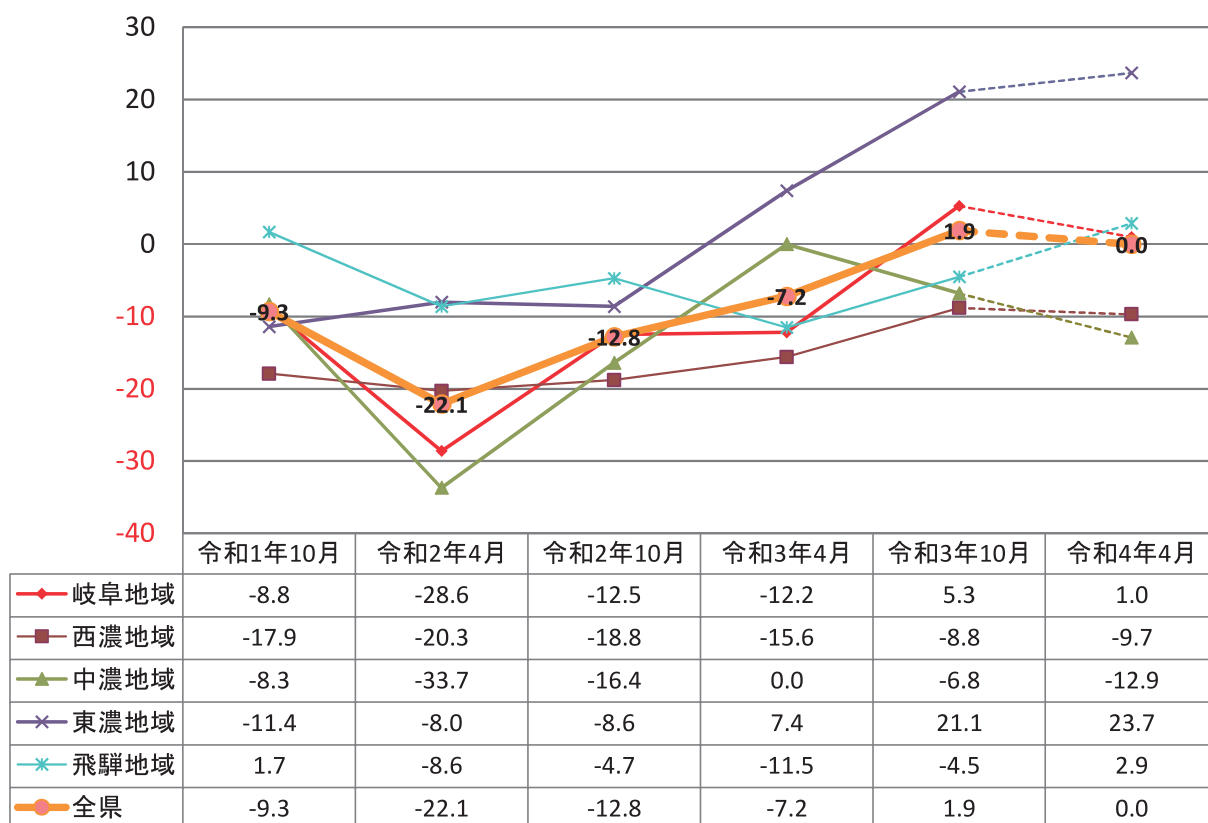
土地DI



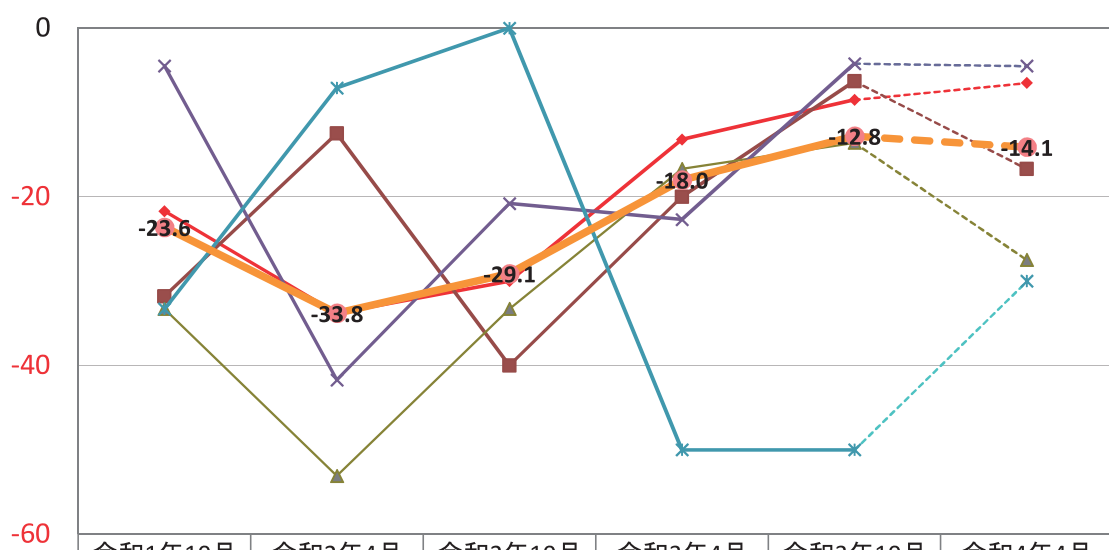
新築戸建住宅DI



中古戸建住宅DI

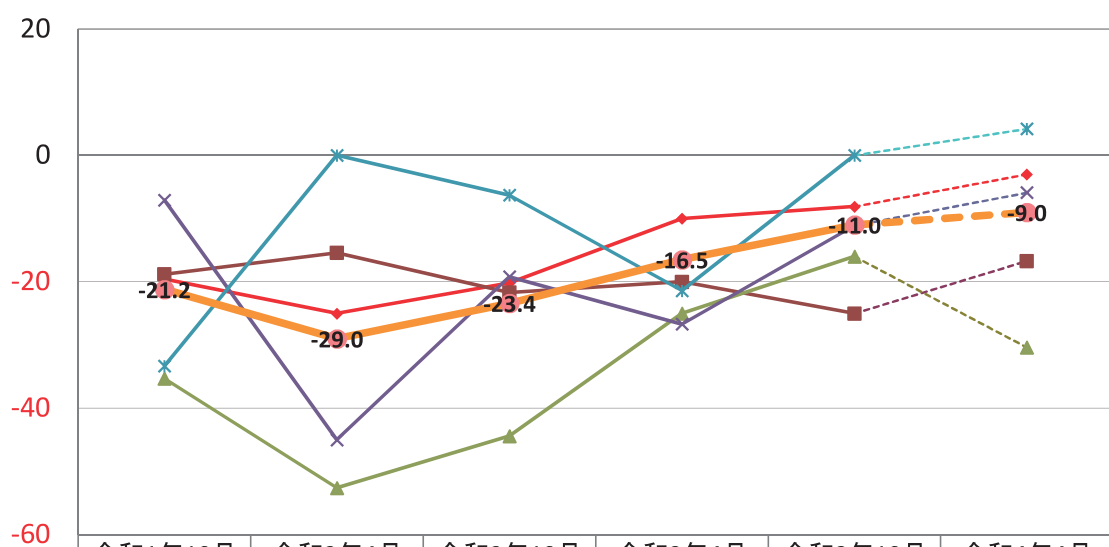


新築マンションDI



	令和1年10月	令和2年4月	令和2年10月	令和3年4月	令和3年10月	令和4年4月
岐阜地域	-21.7	-33.8	-30.0	-13.2	-8.5	-6.5
西濃地域	-31.8	-12.5	-40.0	-20.0	-6.3	-16.7
中濃地域	-33.3	-53.1	-33.3	-16.7	-13.6	-27.5
東濃地域	-4.5	-41.7	-20.8	-22.7	-4.2	-4.5
飛騨地域	-33.3	-7.1	0.0	-50.0	-50.0	-30.0
全県	-23.6	-33.8	-29.1	-18.0	-12.8	-14.1

中古マンションDI



	令和1年10月	令和2年4月	令和2年10月	令和3年4月	令和3年10月	令和4年4月
岐阜地域	-19.6	-25.0	-20.2	-10.0	-8.1	-3.0
西濃地域	-18.8	-15.4	-21.7	-20.0	-25.0	-16.7
中濃地域	-35.3	-52.6	-44.4	-25.0	-16.0	-30.4
東濃地域	-7.1	-45.0	-19.2	-26.7	-11.1	-5.9
飛騨地域	-33.3	0.0	-6.3	-21.4	0.0	4.2
全県	-21.2	-29.0	-23.4	-16.5	-11.0	-9.0

(3)不動産取引(賃料・空室率)の動向

①岐阜県全域の集計

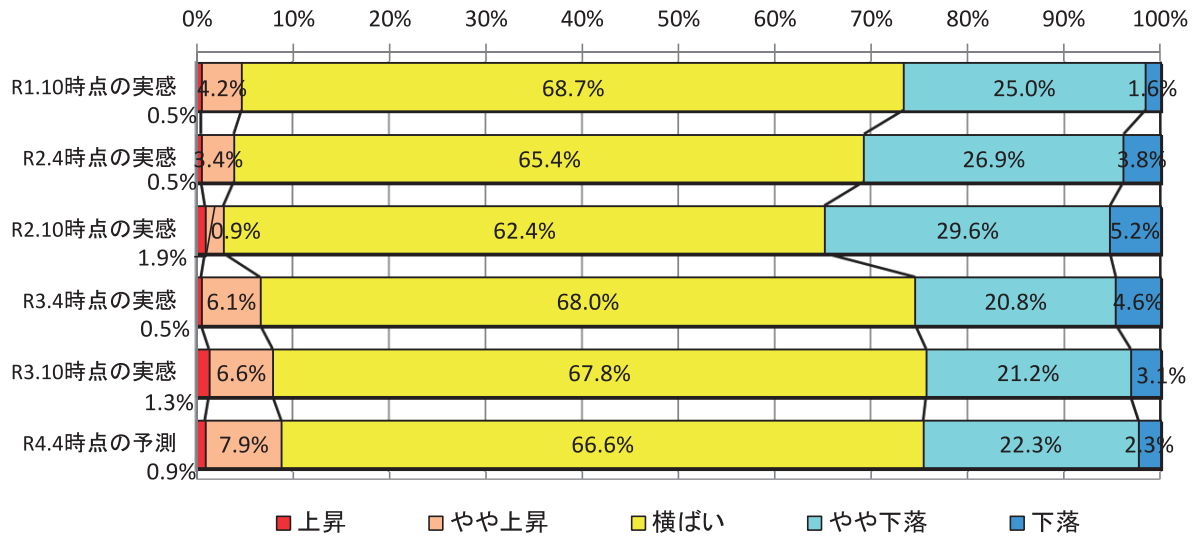
問6. 貴社で取扱いの次の賃貸(仲介)物件について、令和3年10月1日現在の賃料・空室率は、半年前(令和3年4月1日)と比較してどうですか？

賃料動向・全域(過去)		1	2	3	4	5		
調査時点における過去半年の賃料動向(実感値)		上昇傾向にある	やや上昇傾向にある	横ばいである	やや下落傾向にある	下落傾向にある		合計
居住用物件の賃料	回答数	3	15	153	48	7		226
DI指数	-9.1P	1.3%	6.6%	67.8%	21.2%	3.1%		100%
事業用物件の賃料	回答数	1	11	106	50	16		184
DI指数	-18.8P	0.5%	6.0%	57.6%	27.2%	8.7%		100%
空室率動向・全域(過去)		1	2	3	4	5		
調査時点における過去半年の空室率動向(実感値)		減少傾向にある	やや減少傾向にある	横ばいである	やや増加傾向にある	増加傾向にある		合計
居住用物件の空室率	回答数	6	23	106	60	6		201
DI指数	-9.2P	3.0%	11.4%	52.7%	29.9%	3.0%		100%
事業用物件の空室率	回答数	4	28	81	52	11		176
DI指数	-10.8P	2.3%	15.9%	46.0%	29.5%	6.3%		100%

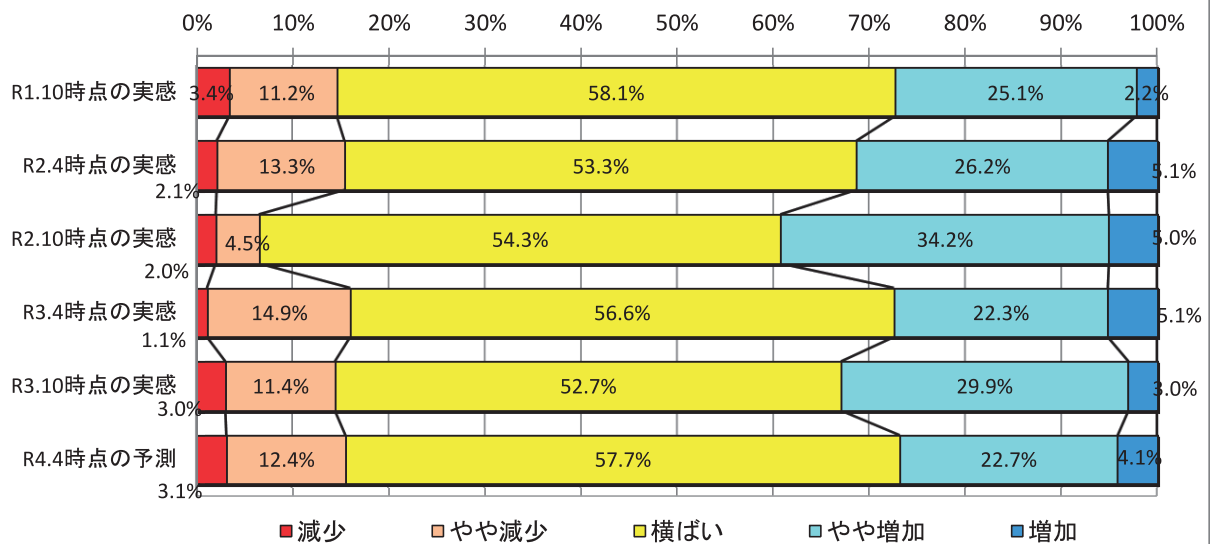
問7. 貴社で取扱いの次の賃貸(仲介)物件について、半年後(令和4年4月1日)の賃料・空室率は、現在(令和3年10月1日)と比較してどうなると予想されますか？

賃料動向・全域(将来)		1	2	3	4	5		
調査時点から半年先の賃料動向(予測値)		上昇傾向にある	やや上昇傾向にある	横ばいである	やや下落傾向にある	下落傾向にある		合計
居住用物件の賃料	回答数	2	17	143	48	5		215
DI指数	-8.6P	0.9%	7.9%	66.6%	22.3%	2.3%		100%
事業用物件の賃料	回答数	1	14	109	48	6		178
DI指数	-12.4P	0.6%	7.9%	61.1%	27.0%	3.4%		100%
空室率動向・全域(将来)		1	2	3	4	5		
調査時点から半年先の空室率動向(予測値)		減少傾向にある	やや減少傾向にある	横ばいである	やや増加傾向にある	増加傾向にある		合計
居住用物件の空室率	回答数	6	24	112	44	8		194
DI指数	-6.2P	3.1%	12.4%	57.7%	22.7%	4.1%		100%
事業用物件の空室率	回答数	6	18	96	46	6		172
DI指数	-8.1P	3.5%	10.5%	55.8%	26.7%	3.5%		100%

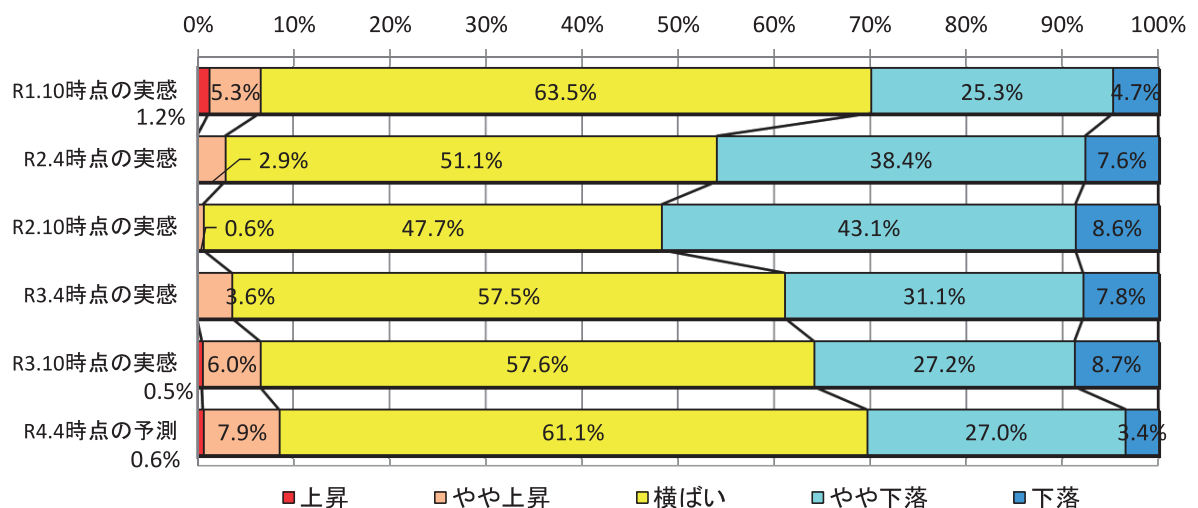
居住用物件の賃料



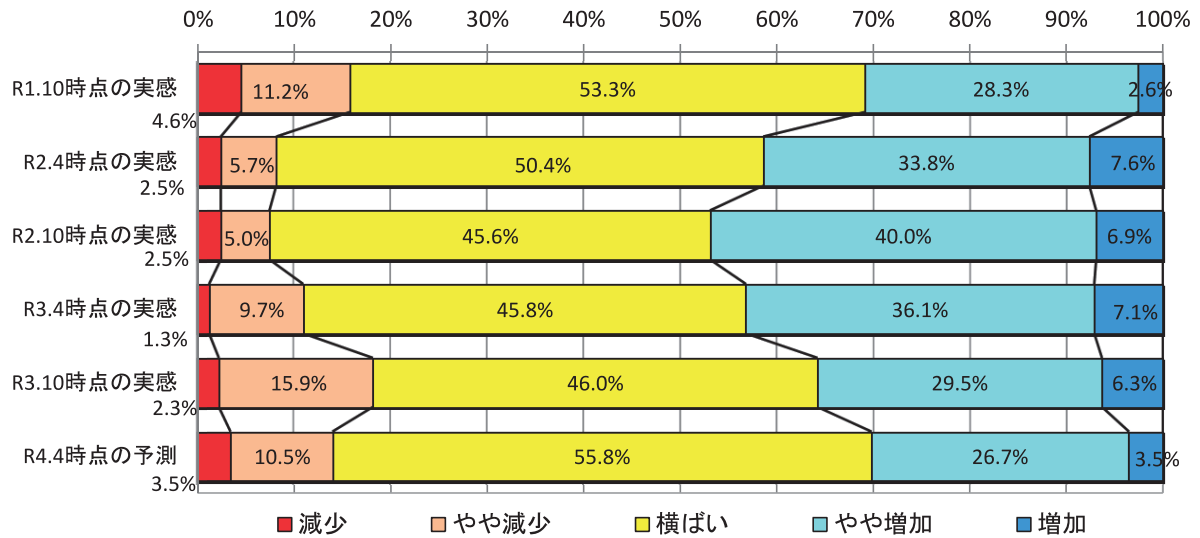
居住用物件の空室率



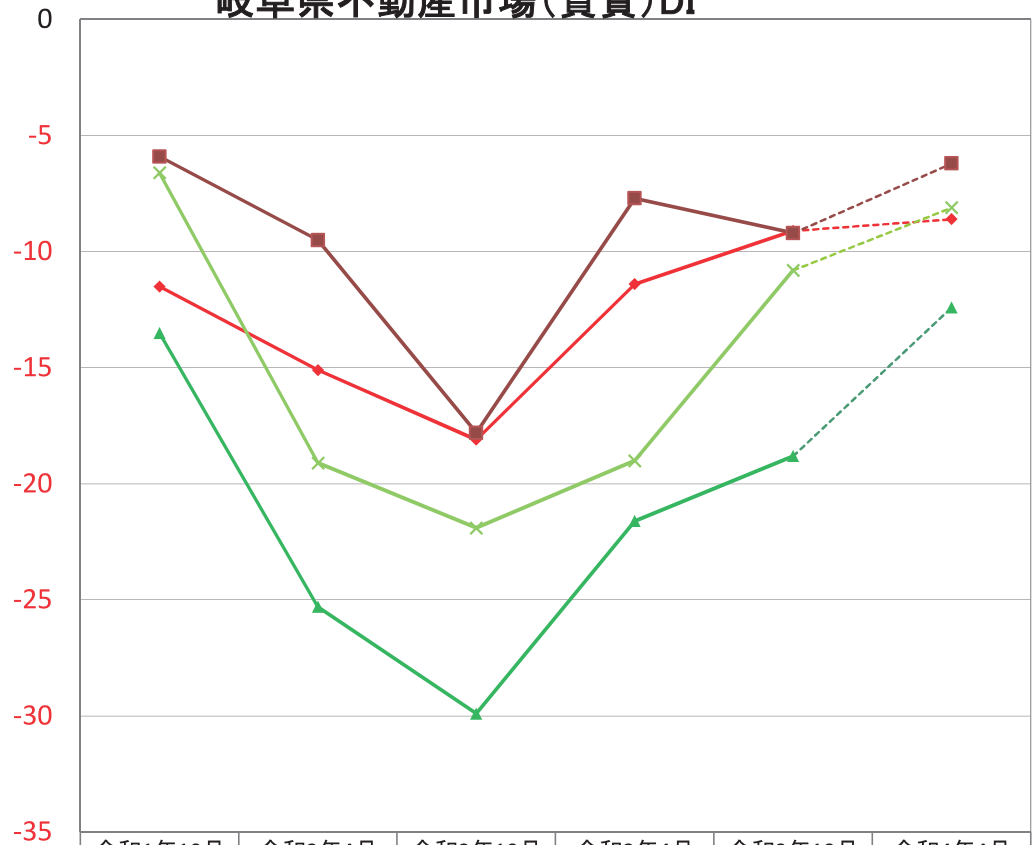
事業用物件の賃料



事業用物件の空室率



岐阜県不動産市場(賃貸)DI

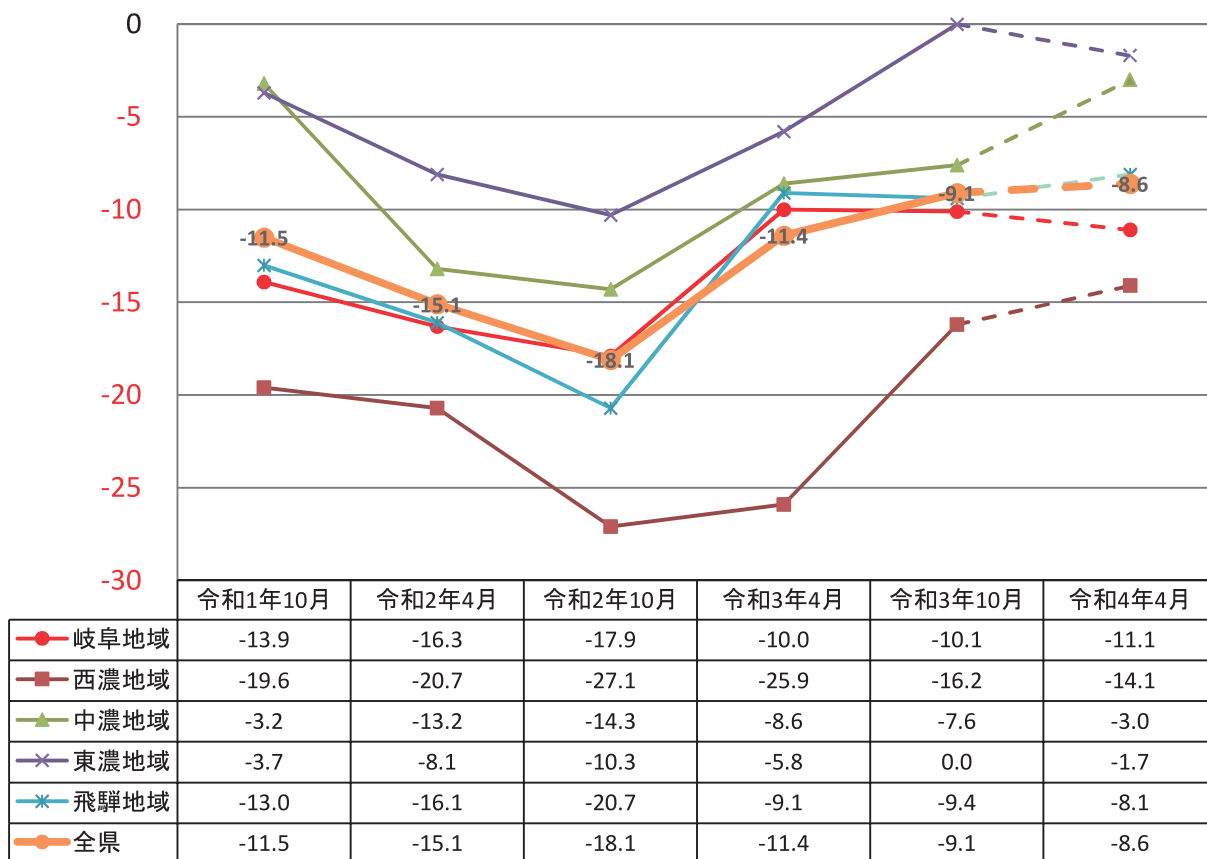


	令和1年10月	令和2年4月	令和2年10月	令和3年4月	令和3年10月	令和4年4月
居住用物件の賃料	-11.5	-15.1	-18.1	-11.4	-9.1	-8.6
居住用物件の空室率	-5.9	-9.5	-17.8	-7.7	-9.2	-6.2
事業用物件の賃料	-13.5	-25.3	-29.9	-21.6	-18.8	-12.4
事業用物件の空室率	-6.6	-19.1	-21.9	-19.0	-10.8	-8.1

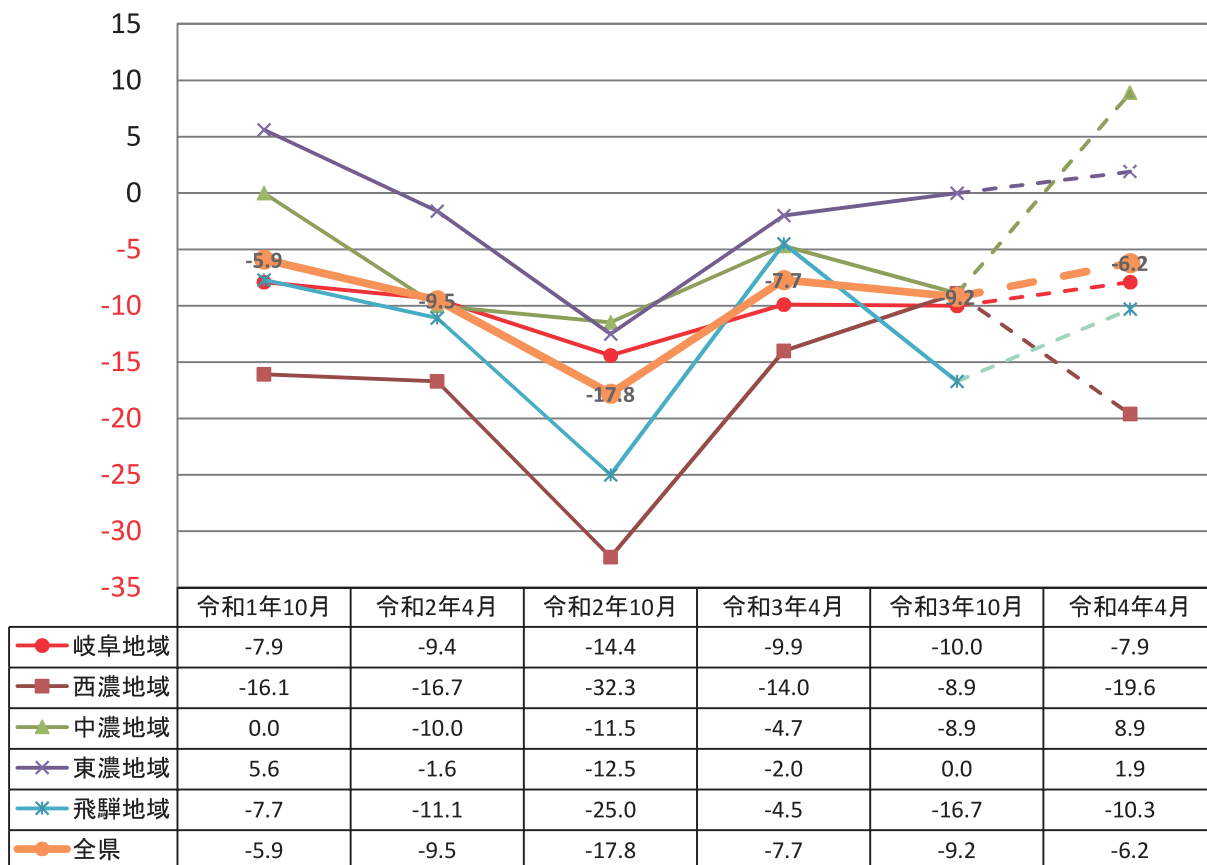
※は時点における予測値を示す（以下、同様）。

②地域毎の集計

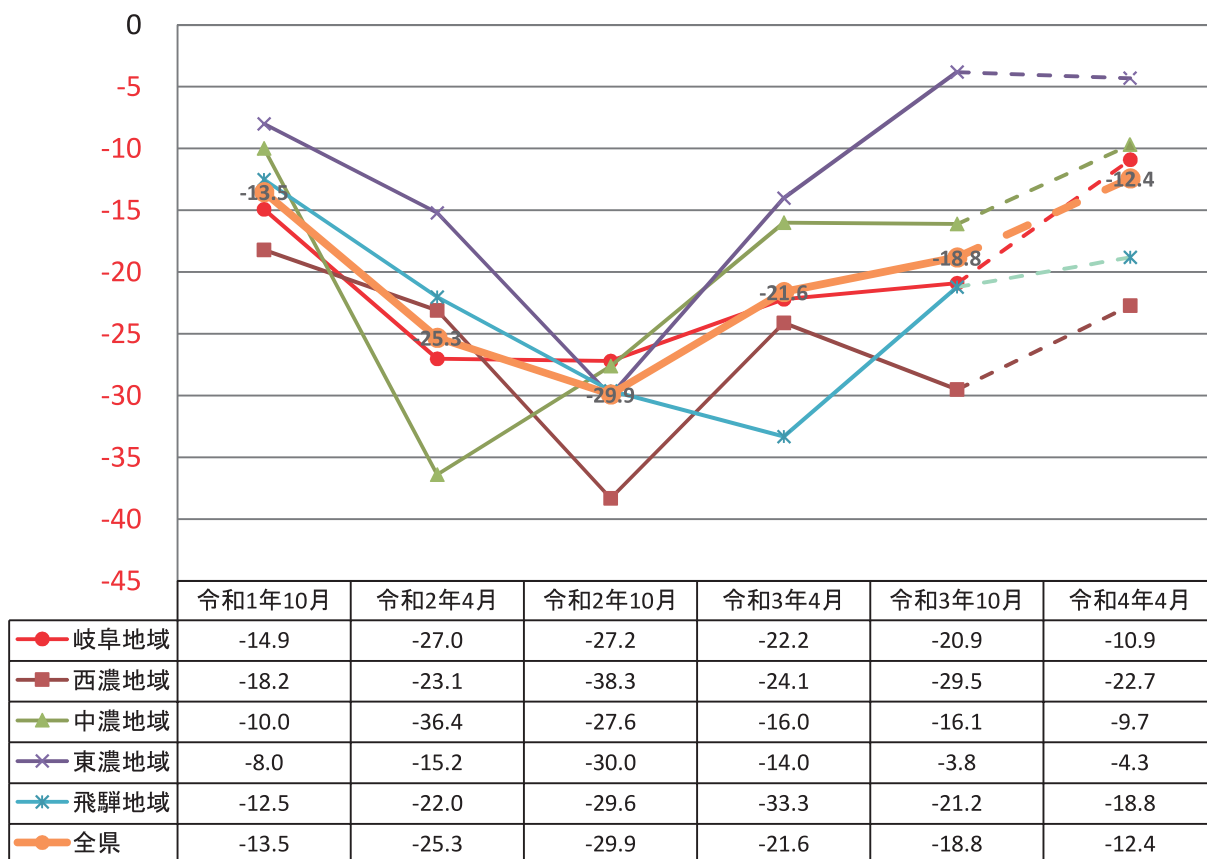
居住用物件の賃料DI



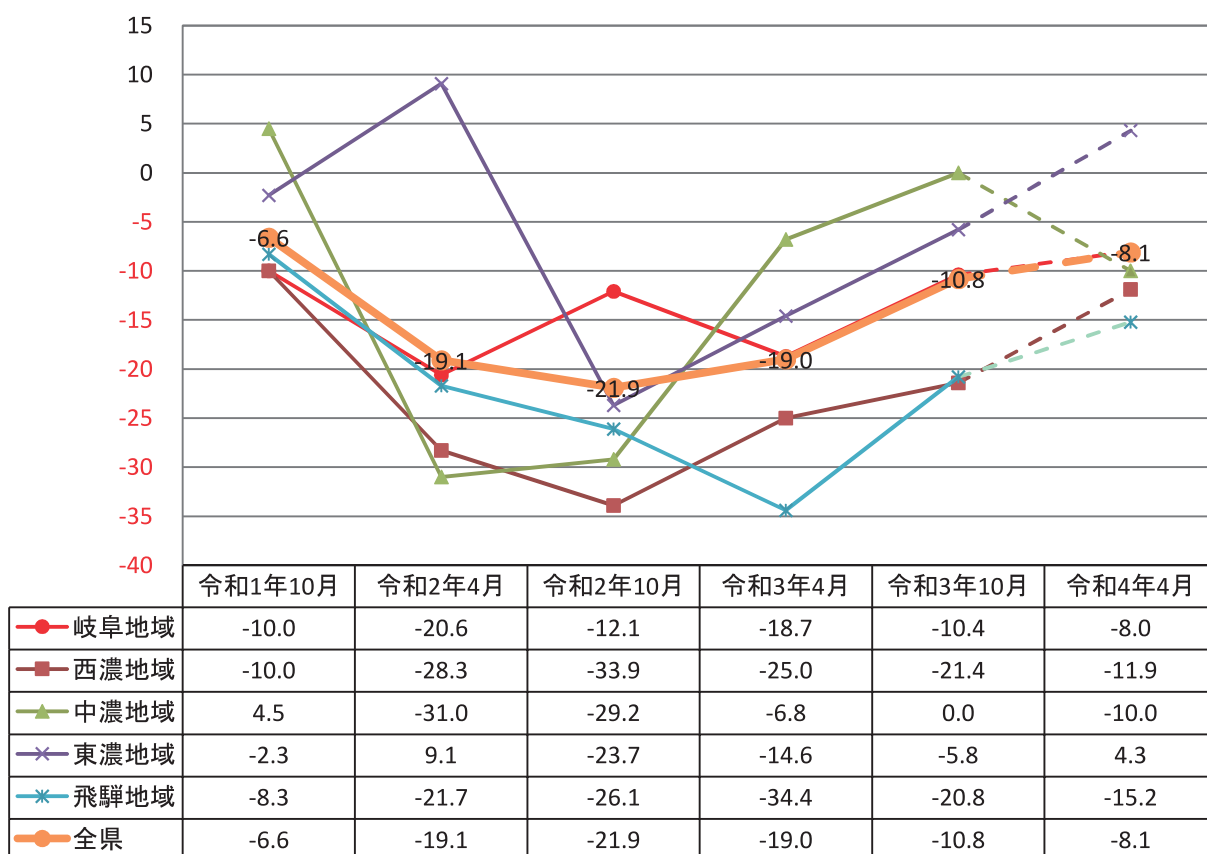
居住用物件の空室率DI



事業用物件の賃料DI



事業用物件の空室率DI



各地域ごとのコメント

岐阜 地域	事業の状況の良好な企業が土地価格の安定しているところを狙って購入してくる傾向が強い。
	住宅用地は、交通の便、生活環境の良いところは、路線価格より10%以上アップして売却できる。 交通の便、生活しづらいところは、路線価格より20%のダウン価格。 路線価格のないところでは、高くても固定資産税路線価格まで。人気がないところは20～30%ダウン。
	中古戸建ての取り扱い、取引がかなり増えている。
西濃 地域	大垣駅前では新たなマンション建設が進行中にて、また既存物件のリフォーム案ももれ聞き、新たな駅前再開発の機運が感じられる。
	土地価格は上昇傾向にある。ウッドショック、土地上昇等で分譲住宅の価格上昇が心配。
	分譲住宅の売れ行きは強い。 上記の用地取得費がなかなか落ちてこない。事業用地の取得価格も様子見が多いのか極端な下落はみられない。全体にコロナの影響があり、本格化は一年ほど先か。
中濃 地域	駅近くの人気のある土地は今後多少値段が上昇すると思う。人気がない土地は値下がりすると思う。
	市役所が、農振除外が厳しすぎて宅地になる件数が少なく、売買が難しくなっている。工場も、愛知県から美濃加茂市に工場建設の申し入れがあるが市役所は受け入れてくれないため。工場はやらないことにした。
	住宅ローン減税などの関係でここ半年はかなり動いていたが一過性のものではないかと予想している。
東濃 地域	多治見再開発事業に伴い、強い関心が寄せられており、その近辺の地価上昇につながっている。土岐市イオン、瑞浪市豊田電気自動車部品工場等も地価の上昇につながると思われる。
	不動産売買については、コロナの影響はほとんどなく例年変わらない取引状況だった。賃貸については、6月中旬まで空室が出ない状況で問い合わせがあっても対応できない状況で、9月に入り賃貸仲介契約件数が増加になっている状況。
	当社だけかはわからないが、やはり昨年からのコロナ禍が原因か人の出が少ないと思われる。
飛騨 地域	市役所と共同運営している空き家バンクが盛況で、県外からの問い合わせが増えている。移住者も徐々に増加傾向にある。
	新型コロナウイルスの終息に目途がつけば全体的に上昇することが予想される。 (事業・個人)
	コロナの関係が終息して経済が正常化になるには2～3年必要と思われるので、不動産価格も下落すると思う。また、不動産取引は、低価格物件が増加すると思われる。

全県実感DI推移表

時点	土地 価格 全体	土地 価格 住宅地	土地 価格 商業地	土地 取引	新築 戸建 取引	中古 戸建 取引	新築 マンション 取引	中古 マンション 取引	居住用 物件 賃料	居住用 物件 空室率	事業用 物件 賃料	事業用 物件 空室率
平成22年4月	-41.2			-27.0	-37.6	-15.3	-57.1	-36.5	-42.0	-33.9	-53.5	-34.8
平成22年10月	-42.7			-30.9	-28.5	-22.0	-60.5	-40.0	-42.7	-33.5	-61.6	-46.2
平成23年4月	-32.3			-21.0	-21.9	-20.5	-52.3	-40.5	-34.9	-17.1	-47.3	-30.4
平成23年10月	-34.9			-16.3	-10.2	-13.3	-38.9	-31.1	-34.5	-29.2	-49.0	-32.4
平成24年4月	-34.6			-13.5	-31.1	-22.9	-71.1	-48.1	-32.5	-17.0	-38.5	-30.6
平成24年10月	-35.8			-16.8	-23.5	-14.8	-53.8	-32.6	-38.5	-25.9	-51.4	-38.2
平成25年4月	-9.7			10.1	-3.3	-3.1	-17.0	-16.7	-17.6	-6.9	-18.1	-6.6
平成25年10月	-13.3			-1.9	2.7	-3.0	-10.2	-11.6	-20.9	-11.1	-27.2	-21.1
平成26年4月	-14.6			-14.2	-18.0	-15.3	-26.6	-20.9	-19.6	-13.5	-21.5	-13.5
平成26年10月	-20.5			-17.7	-23.2	-16.9	-34.4	-29.6	-20.1	-19.2	22.8	-14.7
平成27年4月	-19.4			-13.5	-19.0	-14.0	-22.1	-19.4	-22.1	-15.1	-22.2	-11.2
平成27年10月	-19.2			-14.4	-22.8	-13.2	-27.9	-21.2	-20.4	-14.2	-20.9	-11.7
平成28年4月	-16.4			-7.3	-11.5	-7.5	-15.8	-12.3	-16.5	-6.2	-19.2	-9.7
平成28年10月	-20.1			-12.2	-11.8	-10.3	-22.4	-17.4	-16.4	-9.3	-20.3	-9.9
平成29年4月	-13.1	-14.1	-12.1	-4.0	-12.8	-8.9	-25.0	-19.8	-21.7	-15.4	-16.8	-10.6
平成29年10月	-13.3	-15.2	-11.2	-5.0	-12.0	-11.8	-22.8	-12.0	-15.5	-14.2	-16.2	-12.6
平成30年4月	-7.5	-11.3	-3.6	-4.6	-8.5	-12.1	-21.7	-18.3	-9.6	-9.2	-15.0	-8.7
平成30年10月	-7.8	-10.6	-4.8	-2.8	-3.3	-5.6	-16.7	-15.0	-11.8	-6.5	-13.3	-7.9
平成31年4月	-8.4	-11.3	-5.3	-3.7	-7.0	-4.8	-23.3	-18.1	-12.7	-6.3	-12.8	-6.7
令和1年10月	-10.3	-14.3	-6.0	-7.4	-9.5	-9.3	-23.6	-21.2	-11.5	-5.9	-13.5	-6.6
令和2年4月	-19.6	-22.0	-17.1	-20.3	-22.3	-22.1	-33.8	-29.0	-15.1	-9.5	-25.3	-19.1
令和2年10月	-25.1	-24.1	-26.0	-14.1	-22.5	-12.8	-29.1	-23.4	-18.1	-17.8	-29.9	-21.9
令和3年4月	-15.5	-14.3	-16.8	-6.8	-3.2	-7.2	-18.0	-16.5	-11.4	-7.7	-21.6	-19.0
令和3年10月	-10.4	-8.5	-12.4	-5.0	0.5	1.9	-12.8	-11.0	-9.1	-9.2	-18.8	-10.8